

# 平成31年度 中央区予算(案)の概要 -資料-

## 「輝く未来」を次世代へ引き継ぐ

— オリンピック・パラリンピックとその先へ着実に歩み続ける —

### すべての人々が健康で安心して暮らせるまち

新生児聴覚検査	1
データヘルス計画に基づく保健事業の実施	2
受動喫煙防止対策	3
地域ねずみ防除促進事業	4

### 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち

保育定員の拡大	5
保育所等安全対策強化事業	7
介護予防プログラムの普及	8

### 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち

総合防災訓練	9
帰宅困難者対策現況調査	10
地域防災フェア	11

### 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち

地下鉄新線検討調査	12
-----------	----

### 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち

共通買物券の発行	13
ビジネス交流フェア	14

### 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち

能楽・歌舞伎鑑賞教室	15
ブラジリアン・ユース・スクール・ゲームズへの参加	16
子どもの居場所「プレディ」	17
常盤小学校（別館）の整備	18
スポーツを楽しむきっかけづくりの推進	19
障害者ボッチャ大会に向けた交流会	20

### 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

東京国際合唱コンクール	21
-------------	----

### その他の主要事業

折り鶴プロジェクト（仮称）	22
---------------	----

## 新生児聴覚検査

### 1 目的

聴覚障害は、早期に発見され適切な支援・治療が行われることにより、聴覚障害による音声言語発達などへの影響を最小限に抑えることができます。聴覚障害の早期発見・早期療育を図るために、出生後早期に新生児聴覚検査を受けられるよう検査にかかる費用の一部を負担します。

### 2 内容

- (1) 対象となる検査 生後50日以内に受診した初回検査
- (2) 実施時期 平成31年4月
- (3) 実施機関 都内契約医療機関
- (4) 公費負担額 受診者1人につき3,000円を上限(超過分は自己負担)
- (5) 予算額 6,503千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部健康推進課 電話(3541)5972

## データヘルス計画に基づく保健事業の実施

### 1 目的

国民健康保険においては、高齢化の進展や生活習慣病の増加、医療技術の進歩などから医療費の増加傾向が続いています。安定的な制度運営を維持するためには医療費の適正化や健康維持・疾病予防に向けた取り組みの強化が求められています。

これを受け、特定健康診査の検査値やレセプトデータの情報を分析し、被保険者の健康課題を明確化し、健康保持増進と医療費の適正化を図るため、平成30年5月に策定した「中央区国民健康保険第1期データヘルス計画」に基づき、次の保健事業を実施します。

### 2 内容

#### (1) 生活習慣病治療中断者への受診勧奨

生活習慣病で定期受診していたが、その後、定期受診を中断した方を対象に受診勧奨を行います。

#### (2) 糖尿病性腎症重症化の予防

特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を特定し、正しい生活習慣を身に付けることができるように保健師などによる6カ月間の面談指導と電話指導を行います。

#### (3) ジェネリック医薬品差額通知の送付

レセプトデータから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減が一定以上見込まれる方に対し通知書を送付し、ジェネリック医薬品への切り替えを促します。

#### (4) 受診行動適正化の指導

レセプトデータから、医療機関への重複・頻回の受診が確認できる方、また重複して服薬している方を特定し、適正な医療機関へのかかり方について、保健師などによる指導を行います。

### 3 予算額

8,740千円

### 4 担当課・電話番号

福祉保健部保険年金課 電話(3546)5358

## 受動喫煙防止対策

### 1 目的

健康増進法の一部を改正する法律および東京都受動喫煙防止条例の施行にともない、区立施設などで必要な対応を行います。

また、区民はもとより、法・条例施行により対応を求められる飲食店をはじめとした区内事業者からの相談・問い合わせに対応していきます。

### 2 内容

#### (1) 区施設の喫煙所の撤去

都条例において第一種施設と位置づけられる施設内にある喫煙所を撤去します。

① 対象 本庁舎、日本橋・月島区民センター、保育所・学校との複合施設など

② 実施時期 平成31年7月ごろから

③ 予算額 32,600千円

※第一種施設：行政機関の庁舎、学校・病院など受動喫煙により健康を損なうおそれが高い者が主として利用する施設

#### (2) 区立公園の分煙環境の整備

灰皿の周囲に植栽プランターを設置し、分煙環境の整備を行います。

① 対象 浜町公園、本石町公園

② 実施時期 平成31年6月ごろから

③ 予算額 2,600千円

#### (3) 受動喫煙専用窓口の設置

区民や区内事業者からの法・条例内容に関する相談・問い合わせなどに対応するためのコールセンターを設置します。

① 実施時期 平成31年5月ごろから

② 予算額 60,633千円

### 3 担当課・電話番号

(1)(3)について

企画部副参事(計画・特命担当) 電話(3546)5080

(2)について

環境土木部水とみどりの課 電話(3546)5433

## 地域ねずみ防除促進事業

### 1 目 的

ねずみ駆除・防除の効果を高めるためには、面的かつ広域的な取り組みが有効です。区では、地域の住民および事業者が一体的に取り組む作業経費の一部を補助することにより、ねずみの駆除・防除を促進し、清潔で安心・快適なまち中央区の魅力を高めます。

### 2 内 容

#### (1) 対象団体

区内の町会、自治会および商店会

#### (2) 対象経費

駆除計画の策定、駆除業者への委託、捕鼠具・殺鼠剤等駆除にかかる物品の購入、講習会の開催、死骸処理など地域に生息しているねずみの駆除に係る経費と、巣穴封鎖など駆除後の防除にかかる経費を対象とします。

#### (3) 補助率および限度額

要した経費の3分の2とし、団体の構成員数により限度額を設定します。

構成員数	限度額
100人以下	40万円
101人～200人	80万円
201人～300人	120万円
301人～400人	160万円
401人以上	200万円

#### (4) 実施期間

平成31年度から平成33年度までの3年間

#### (5) 予算額（平成31年度）

50,000千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部生活衛生課 電話（3541）5935

## 保育定員の拡大

### 1 目的

私立認可保育所を開設する事業者に対して開設準備経費や家賃の一部を補助するほか、新規開設保育所の空いている保育室を活用し、臨時的に1歳児保育を行う期間限定型保育事業を実施する事業者に対して運営経費の一部を補助します。

また、新たに待機児童を対象とした、保護者宅に訪問して保育を行う居宅訪問型保育事業を実施します。

### 2 内容

#### (1) 私立認可保育所

施設名	小学館アカデミー晴海保育園 ※認証保育所から移行	さくらさくみらい 東日本橋
運営事業者	株式会社 小学館集英社プロダクション	株式会社 さくらさくみらい
予定地	本園：晴海三丁目6番8号 スクウェア2階 分園：晴海二丁目104・105番地（地番） パークタワー晴海1階	東日本橋三丁目10番20外（地番）
定員	47人→78人程度	58人程度
開設時期	平成31年7月（予定）	平成31年10月（予定）

施設名	EDO日本橋保育園	まなびの森保育園銀座
運営事業者	社会福祉法人 東京児童協会	株式会社 こどもの森
予定地	日本橋三丁目15番1および15番10 （地番）	銀座一丁目12番6号 （水谷橋公園内）
定員	50人程度	93人程度
開設時期	平成32年4月（予定）	平成32年4月（予定）

#### (2) 期間限定型保育事業

- ① 実施予定園 2園
- ② 定員 7人程度

(3) 待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業

- ① 対象者 認可保育所の入所が待機となっている0歳児～2歳児クラスの児童
- ② 利用時間 7時30分から18時30分まで(認可保育所等と同様)  
(歳児により延長保育あり)
- ③ 利用料金 基本保育料：認可保育所の保育料と同様  
延長保育料：1時間につき1,000円
- ④ 定員 10人程度

(4) 保育定員の推移

(各年度4月1日現在)

年度	平成30年度	平成31年度 (見込)	平成32年度 (見込)
保育定員	5,228人	5,400人	5,665人

(5) 予算額 694,691千円

3 担当課・電話番号

- (1)(4)(5)について 福祉保健部保育計画課 電話 (3546) 5736
- (2)(3)(5)について 福祉保健部子育て支援課 電話 (3546) 6021

## 保育所等安全対策強化事業

### 1 目的

保育所における重大事故は睡眠中などの場面で発生しやすいことから、保育従事職員が一定時間ごとに目視および触診にて呼吸や体動をチェックすることが推奨されています。本区では、これに加えて体動センサーなどの機器の導入を進め、より一層安全対策を強化します。

### 2 内容

#### (1) 区立保育所等

睡眠中の呼吸停止などを監視する体動センサーを0歳児クラスに導入します。

① 導入時期 平成31年4月

② 予算額 4,876千円

#### (2) 私立保育所等

睡眠中の安全対策強化に資する機器などの導入経費の一部を補助します。

① 補助率 10/10

② 補助上限額 児童数(0歳児・1歳児)×3万円

③ 予算額 30,202千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部子育て支援課 電話(3546)6021



## 介護予防プログラムの普及

### 1 目的

身近な地域の中での継続的な健康づくりを促進するため、新たに開発した転倒予防や認知機能の向上などに効果のある本区独自の介護予防プログラムの普及活動を展開します。

### 2 内容

#### (1) 名称

「中央粋なまちトレーニング（略称「粋トレ」）

#### (2) 「粋トレ」の内容

会場や参加者の身体状況に応じて7種類の体操を組み合わせて行います。

- ① 基本の体操（座位・立位）・ボール体操・タオル体操・マット体操・ペア体操

（「これがお江戸の盆ダンス」をアレンジした曲に合わせた体操）

- ② ウォーミングアップ・クールダウン

#### (3) 普及活動

高齢者通いの場、いきいき館（敬老館）および区が主催する健康教室など多様な場や機会を活用して区民ボランティアを中心に普及活動を行い、身近な地域における区民主体の健康づくりを推進していきます。

- ① 区ホームページへの掲載

- ② 冊子・DVD・CDの作成、配布

区民ボランティア、「粋トレ」実施団体などに配布します。

- ③ 研修会の開催

区民ボランティアなどを対象に、講師による「粋トレ」の解説や実技研修を実施するとともに、普及についてのアドバイスを行います。

- ④ リハビリテーション専門職との連携

「粋トレ」実施団体に理学療法士などを派遣し、その効果を専門的な視点から検証するとともに、継続に向けたアドバイスを行います。

#### (4) 予算額

3, 445千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部高齢者福祉課 電話（3546）5352

# 総合防災訓練

## 1 目的

防災拠点や事業所をはじめ地域と連携し、避難所開設運営訓練などを行い「自助」・「共助」の一層の強化を図るとともに、各防災関係機関の適切な役割分担と相互に連携協力した対応方策を確認することにより、「公助」と一体となった総合的な地域防災力の向上を図ります。

また、平成31年度は、災害時における実践的な対応力の向上を目的として、区内の公園に整備している「かまどベンチ」(※)を活用した区民主体の炊き出し訓練を実施します。

※ かまどベンチ：災害発生時の炊き出しに使うかまどの機能を兼ね備えたベンチ（33公園71基）

## 2 内容

### (1) 事業概要

#### ① 自助・共助訓練

- ア 防災拠点運営委員会を中心とした避難所開設訓練
- イ かまどベンチなどを活用した炊き出し訓練
- ウ 防災拠点における救援物資受け入れ訓練
- エ 語学ボランティアや翻訳メガホンを活用した外国人避難誘導訓練

#### ② 公助訓練

- ア 震災時の実践的な消火・救助等連携訓練
- イ 救護所の設置・運営、医薬品の調達・仕分け・処方までの一連の流れを想定した救護訓練
- ウ 福祉避難所開設・運営訓練
- エ 警視庁と連携した検視・検案・身元確認訓練

(2) 実施時期 平成31年9月上旬

(3) 実施地域 京橋地域

(4) 予算額 8,437千円

## 3 担当課・電話番号

総務部防災課 電話(3546)5285

## 帰宅困難者対策現況調査

### 1 目的

本区では、首都直下地震が発生した際に30万人以上の帰宅困難者が発生すると想定されており、災害時の帰宅困難者対策は喫緊の課題です。

区全体の防災力向上を図るため、まちづくり基本条例による帰宅困難者一時滞在施設の確保や、帰宅困難者支援施設運営協議会の支援を行うなどの帰宅困難者対策を推進していますが、施設が不足している状況であることから、さらなる取り組みの強化が求められています。

そこで、帰宅困難者の一時滞在施設の確保や「帰宅困難者支援施設運営協議会」の会員拡充に向け、企業の帰宅困難者対策における現状および課題を整理するため、対策の実態や協力の意向について調査します。

### 2 内容

#### (1) 対象

区内事業所（帰宅困難者支援施設運営協議会の会員以外）

#### (2) 調査数

従業員数が多い事業所を中心に1,000社

#### (3) 調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

#### (4) 主な調査項目

備蓄の状況、一斉帰宅抑制の取り組み、帰宅困難者の受け入れに対する協力など

#### (5) 予算額

990千円

### 3 担当課・電話番号

総務部防災課 電話（3546）5285

## 地域防災フェア

### 1 目的

「自分の命は自分で守る」といった自助の取り組みを促進し、地域の防災力を高めるとともに、災害時に避難所となる防災拠点の認知度アップを図るため3年ぶりに地域防災フェアを実施します。

今回も、家庭用消火器の無料回収および割引販売のほか、地震による被害を防ぐために有効な家具類転倒防止器具などの割引販売および取り付けを行います。また、VR（バーチャル・リアリティ）を活用した火災避難体験コーナーを設けるほか、消防署などの協力を得て自助・共助の普及・啓発を図ります。

### 2 実施概要

#### (1) 内容

- ① 家庭用消火器の無料回収
- ② 家庭用消火器の割引販売  
自己負担 4千円（1世帯1本）※ 生活保護世帯は無料
- ③ 家具類転倒防止器具、簡易トイレなどの割引販売・取り付け  
自己負担 2/3（1世帯5個まで）  
※ 家庭用消火器を購入した場合は、1世帯4個まで
- ④ 緊急告知ラジオの有償頒布  
自己負担 1千円（1世帯2台まで）  
※ すでに1台お持ちの世帯は1台限り
- ⑤ 高齢者、障害者向け家具類転倒防止器具などの取付相談
- ⑥ 木造住宅、マンション耐震補強相談
- ⑦ 起震車体験コーナー
- ⑧ VR（バーチャル・リアリティ）による火災避難体験コーナー
- ⑨ 防災啓発コーナー

#### (2) 会場および実施日

- ① 防災拠点21ヵ所（佃島小学校と佃中学校、月島第三小学校と晴海中学校は合同実施） 5月～7月の日曜日（1日3拠点延べ7日間）
- ② 区役所および日本橋・月島特別出張所 7月～8月の平日（各3日間）  
※ 会場ごとの実施日は今後決定

#### (3) 対象 全世帯

#### (4) 予算額 33,489千円

### 3 担当課・電話番号

総務部防災課 電話（3546）5285

# 地下鉄新線検討調査

## 1 目 的

本区の臨海部では、勝どき・豊海町の大規模開発や、晴海における東京2020大会後の選手村の住宅転用などによる人口増加に伴い、さらなる交通需要の増加が見込まれています。

本区は、これら交通の課題に対応するため、都心部と臨海部を結ぶ地下鉄新線を検討し、平成28年4月には国の交通政策審議会の答申に「都心・臨海地域地下鉄構想」として位置づけられました。

現在、本路線沿線では、まちづくりの動向が活発化しており、その一つとして築地市場跡地の再開発について、都が1月23日に「築地まちづくり方針」（素案）を公表し、本方針において、地下鉄など基幹的交通インフラの整備の具現化を図ることを示しました。

今後、平成31年度に都が策定する「東京ベイエリアビジョン（仮称）」に本路線が位置づけられるよう都に働きかけるとともに、このような開発動向と一体的な検討が必要であると考えています。

そこで、築地市場跡地や勝どき・晴海地区を中心とした近年の開発動向など、地下鉄新線の整備に必要な諸条件の再整理を行い、都などの関係機関と協議し、早期実現を目指して取り組んでいきます。

## 2 内 容

### (1) 調査検討内容

- ① 新線沿線地域の開発動向の整理
- ② 新線ルート建設にあたって考慮が必要となる事業計画の整理など

### (2) 調査期間

平成31年4月～平成32年3月

### (3) 予算額

5,000千円

## 3 担当課・電話番号

環境土木部環境政策課 電話（3546）5401

## 共通買物券の発行

### 1 目 的

本区では、消費を刺激し、地域経済の活性化につなげるため、店舗面積が1,000㎡を超える店舗を除く区内中小小売店（区に登録した店舗）などで使用できるプレミアム付共通買物券（ハッピー買物券）を発行、販売しています。

平成31年度に実施される消費税増税による消費の落ち込みが見込まれるため、発行額を増額することにより、消費を促進し、区内中小小売店などの顧客拡大を図ります。

### 2 内 容

#### (1) 発行総額

6億6千万円（従来の発行額5億5千万円に1億1千万円を上乗せ）

※ 販売総額6億円、プレミアム分6千万円（10%）

#### (2) 販売単価など

① 1冊1万1千円分（500円券22枚つづり）の買物券を1万円で販売

② 購入は1人1回限り、購入限度は1人5冊まで

#### (3) 販売対象者

16歳以上の区民（本人のみ。ただし、障害者、要介護者、難病等医療費助成受給者については代理購入を認める。）

#### (4) 販売時期

平成31年6月

#### (5) 販売場所

区役所本庁舎、日本橋区民センター、月島区民センター、勝どき区民館、晴海区民館

#### (6) 使用期間

販売日から平成32年3月31日（火）まで

#### (7) 買物券取扱店数

1,447店（平成31年1月21日現在）

#### (8) 予算額

698,237千円

### 3 担当課・電話番号

区民部商工観光課 電話（3546）5327

## ビジネス交流フェア

### 1 目的

本区には約36,000もの事業所があり、その大部分は中小企業によって構成されています。本区の産業を支える中小企業が活発な事業活動を展開できるよう、業種を超えた交流や商取引の拡大を促すことを目的に、区内産業関係団体と共催で展示会および商談会を同時に行う「中央区ビジネス交流フェア」を開催します。

### 2 内容

#### (1) 開催時期

平成31年11月中の1日(予定)

#### (2) 場所

日本橋プラザ 3階 展示ホールおよび会議室

#### (3) 参加対象

中央区内を中心に事業を展開している中小企業および個人事業者など

#### (4) 参加費

無料

#### (5) 内容

##### ① 展示会

企業(事業者)が商材や技術を展示し、広くPRする。

##### ② 商談会

展示会に出展する企業(事業者)と商談を希望する企業(事業者)との商取引の場を提供する。

#### (6) 参加(出展)企業

70社(予定)

#### (7) 共催団体

中央区しんきん協議会、東京都よろず支援拠点、特定非営利活動法人東京都中央区中小企業経営支援センター、東京商工会議所中央支部、中央区工業団体連合会、中央区商店街連合会

#### (8) 予算額

3,080千円

### 3 担当課・電話番号

区民部商工観光課 電話(3546)5327

## 能楽・歌舞伎鑑賞教室

### 1 目的

区内には、観世能楽堂や歌舞伎座などさまざまな伝統芸能を公演している施設があります。そのような環境の中で、中央区の児童・生徒が伝統芸能を鑑賞・体験することは、オリンピック・パラリンピック教育における伝統文化理解や日本文化を発信する能力を大いに高めるものと考えます。

このため、東京2020大会など国際的なイベントが控えている中、改めて日本の伝統文化に触れ合う機会を設定し、子どもたちの伝える力を育成するため能楽・歌舞伎鑑賞教室を行います。

### 2 内容

#### (1) 能楽鑑賞教室（小学校）

- ① 会場 二十五世観世左近記念観世能楽堂  
中央区銀座六丁目10番1号  
GINZA SIX 地下3階
- ② 対象 中央区立小学校6年生
- ③ 実施時期 平成31年7月
- ④ 予算額 3,531千円

#### (2) 歌舞伎鑑賞教室（中学校）

- ① 会場 歌舞伎座  
中央区銀座四丁目12番15号
- ② 対象 中央区立中学校3年生
- ③ 実施時期 平成32年2～3月
- ④ 予算額 3,106千円

### 3 担当課・電話番号

教育委員会事務局学務課 電話（3546）5511



## ブラジリアン・ユース・スクール・ゲームズへの参加

### 1 目 的

平成29年度にブラジルオリンピック委員会と「東京2020オリンピック競技大会における学校施設の使用等に関する覚書」を締結しました。本覚書における交流事業の一環として、ブラジル全27州の選手が集まり毎年開催されているスポーツ競技大会「ブラジリアン・ユース・スクール・ゲームズ」(水泳、陸上など全14競技開催)に本区の中学生在が参加することで、国際教育のさらなる推進を図ります。

### 2 内 容

- (1) 対象 中学生
- (2) 人数 2人
- (3) 参加競技 水泳(予定)
- (4) 実施時期 平成31年11月(予定)
- (5) 予算額 2,904千円

### 3 担当課・電話番号

教育委員会事務局教育支援担当課長 電話(3546)5706

## 子どもの居場所「プレディ」

### 1 目的

保護者の就労状況にかかわらず、放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる子どもの居場所「プレディ」を開設しています。平成31年度より、プレディ利用時間中に宿題を中心とした自主学習の支援を行い、学習習慣の定着を図ります。

### 2 内容

#### (1) 子どもの居場所「プレディ」

放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる子どもの居場所「プレディ」を開設しています。

① 開設校 中央、明石、京橋築地、明正、日本橋、有馬、久松、佃島、月島第一、月島第二、月島第三、豊海小学校

② 対象 区立小学校在籍児童および区内に住所を有する小学校児童

③ 開設時間

ア 平日 放課後～午後7時30分

イ 学校休業日 午前8時30分～午後7時30分

ウ 土曜日 午前8時30分～午後6時

※午後5時以降は、保護者の就労など特別な事情がある場合に限りです。

④ 利用料 無料（ただし、午後6時以降の利用は1回400円、月上限5,000円）

⑤ 予算額 404,818千円

#### (2) 自主学習支援

プレディ利用時間中に、校内の特別教室やランチルームなどを利用して職員を配置し、宿題を中心とした自主学習の支援を行います。

① 対象 プレディ利用児童

② 実施時期 平成31年4月から

③ 回数 月15回（週3～4回）程度

④ 予算額 48,720千円

### 3 担当課・電話番号

教育委員会事務局庶務課 電話（3546）5502

## 常盤小学校(別館)の整備

### 1 目的

日本橋室町三丁目地区第一種市街地再開発事業区域内に常盤小学校(別館)を整備します。常盤小学校は、各学年2学級規模とするため、特別教室などを別館に移設します。また、本区の英語教育の充実に資するよう、教職員の研修などにも活用します。

### 2 内容

#### (1) 別館の整備

##### ① 施設の概要

ア 所在地 中央区日本橋本石町四丁目4番18号

イ 各階案内

5階	多目的室など
4階	家庭科室、図工室
2階～3階	体育館
1階	音楽室兼視聴覚室など

ウ 竣工年月日 平成31年4月26日(予定)

② 予算額 1,524,798千円

#### (2) スポーツ開放の実施

① 区民の健康増進と体力の向上を図り、地域スポーツ振興に寄与するため、学校体育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツ利用に供しています。

平成31年度から、新たに整備する常盤小学校体育館においてスポーツ開放を実施します。

ア 開放開始 平成31年7月(予定)

イ 開放日 火曜日、金曜日、土曜日、日曜日

ウ 利用可能種目 バスケットボール、バレーボール、バドミントンなど

エ 使用料 1,500円(午後6時～9時 1回3時間)

② 予算額 3,331千円

### 3 担当課・電話番号

(1) について 教育委員会事務局学校施設課 電話(3546)5523

(2) について 区民部スポーツ課 電話(3546)5527

## スポーツを楽しむきっかけづくりの推進

### 1 目的

「働き盛り世代」や「子育て世代」は、仕事や家事、子育てなどに追われ、日常的に運動やスポーツができず、スポーツ実施率が低い傾向にあります。働き盛り・子育て世代を中心に、区民が身近な場所でスポーツを楽しむきっかけづくりと新たなスポーツの場の確保を図るため、都立晴海総合高校の校庭において地域スポーツクラブ大江戸月島と共催でスポーツ体験教室を実施します。

### 2 内容

- (1) 対象者  
区内在住・在学・在勤者
- (2) 実施種目  
サッカー、フットサル、ラグビーおよび陸上など（予定）
- (3) 事業開始  
平成31年5月以降
- (4) 回数  
年間10日程度
- (5) 日時  
土・日曜日の午後6時～9時
- (6) 参加料  
500円（予定）
- (7) 予算額  
275千円

### 3 担当課・電話番号

区民部スポーツ課 電話（3546）5527

## 障害者ボッチャ大会に向けた交流会

### 1 目 的

障害のある方がスポーツ活動を楽しむことは、体力の向上や心身の健康の維持・増進に加え、自立や社会参加の促進、障害への理解促進など、さまざまな効果があることから、スポーツへのきっかけづくりとなる障害者スポーツ体験会の開催や、身近な場所での継続的な活動への支援として障害者団体への指導者派遣などを実施しています。

東京2020大会開催を契機としたパラスポーツの盛り上がりを継続・発展させ、さらなる障害者スポーツの推進を図るため、パラリンピック競技であるボッチャの交流会および事前練習会を実施し、将来的に中央区大会の開催を目指します。

### 2 内 容

- (1) 対象者 障害のある方とその家族、同伴者など
- (2) 実施予定日 平成32年3月21日(土)
- (3) 会場 総合スポーツセンター第二競技場
- (4) 予算額 935千円

※事前練習会を中央区障害者団体連絡協議会と連携し2回程度実施する予定です。

### 3 担当課・電話番号

区民部スポーツ課 電話(3546)5527

# 東京国際合唱コンクール

## 1 目的

東京国際合唱コンクールは、日本で初めての大規模な国際コンペティションであり、第2回となる今回は、併せて世界各地の国際合唱コンクール優勝者による「世界合唱選手権大会」も実施します。本コンクールを開催することで、区民が世界水準の合唱文化に親しむ機会を創出するとともに、参加団体との交流を通じ、文化振興および国際交流などの一層の推進を図っていきます。

また、参加団体に向けた観光コンシェルジュを設置することで東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えたノウハウを蓄積するとともに、中央区の魅力を発信していきます。

## 2 内容

### (1) 第2回東京国際合唱コンクール in HARUMI

#### ① コンクール本選

審査を通過した国内外の合唱団が、児童合唱、シニアなど8つのカテゴリーに分かれ合唱演奏を競い、最終日には、各カテゴリーの1位の中から最も優れた団体をグランプリとして表彰します。

期間 平成31年7月26日(金)～28日(日)

#### ② 世界合唱選手権大会

世界の各地で開かれた国際合唱コンクール(ポーランド、東京、台湾、イタリア)の優勝団体による初となる選手権大会を実施します。

期間 平成31年7月25日(木)

#### ③ 開催主体など

ア 開催主体 東京国際合唱機構・中央区(共催)

イ 会場 晴海トリトンスクエア内 第一生命ホール

ウ 出演予定団体 約60団体

### (2) 共催関連事業

コンクール本選・世界合唱選手権大会に参加する海外合唱団が区内の施設などで演奏を行い、レベルの高い合唱に生で触れる機会を提供するとともに、親子学習会の実施など、文化振興および国際交流の向上につながる関連事業を併せて実施します。

① オープニングコンサート(日本橋公会堂で開催予定)

② まちかどコンサート(京橋エドグランなど、区内商業施設で開催予定)

③ 地域家庭教育推進協議会による親子学習会

④ 観光コンシェルジュの設置

### (3) 予算額

5,977千円

## 3 担当課・電話番号

区民部文化・生涯学習課 電話(3546)5521

## 折り鶴プロジェクト（仮称）

### 1 目 的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の中心となる選手村がある本区には、世界中から多くの選手・大会関係者や観光客が来訪することが見込まれます。そこで、「スポーツと平和の祭典」である大会の開催を機に本区を訪れる人々に対し、平和の象徴である折り鶴を作製して手渡すことで、地域が一体となって大会開催の気運を醸成していきます。

### 2 内 容

#### (1) 配布に向けた準備（平成31年度）

##### ① キックオフイベント（平成31年7月～9月）

事業開始に当たり、参加者が折り鶴を作製するイベントを京橋・日本橋・月島の3地域で実施します。

##### ② 折り鶴作製・回収（平成31年7月～12月）

小・中学生や高齢者、障害者をはじめとして、区民に広く折り鶴作製を呼びかけます。区民が作製した折り鶴は、区役所、日本橋・月島特別出張所に回収箱を設置し回収します。

##### ③ 袋詰め（平成32年1月～3月）

ボランティアを募集し、回収した折り鶴の袋詰め作業会を開催します。

#### (2) 配布（平成32年度）

大会期間中の区内観光案内所などにおいて、選手や観光客など本区を訪れる人々に折り鶴を配布します。また、大会時に各地域で行われるイベントでの配布なども検討していきます。

#### (3) 予算額

3,197千円

### 3 担当課・電話番号

企画部オリンピック・パラリンピック調整担当課

電話（3546）5630